



越谷市議会議員

福田あきら

活動報告レポート『GET GOAL!』2018年新春号 No. 27

〒343-0046 越谷市弥栄町4-1-120

TEL/FAX 048-978-3335

Mali info@akira-fukuda.com HP http://akira-fukuda.com



※本活動報告レポートは、福田あきら自身が構成(文書/デザイン)をすべて担当しており、最小限の費用にて作成しています。(IT企業出身である強みを活かしています)

GET GOAL
FUKUDA !!

常任委員会行政調査より

👉 更に詳しく! ブログをチェック

2017年11月16日～17日にかけて建設常任委員会にて行政調査を実施しました。調査の詳細はレポートはブログをぜひご確認ください。

1. 香川県高松市(11月16日)
地域公共交通の強化、推進について
2. 岡山県岡山市(11月17日)
下水道事業における地方公営企業法の適用について



(行政調査で質問をする私)

【実施政策】高松市:地域公共交通の強化、推進について

- ①公共交通の利用促進
 - ・公共交通利用促進条例を制定
 - ・ICカードによる活用施策
⇒鉄道とバスの乗り継ぎの際の割引
⇒利用区間の拡大
⇒高齢者運転免許返納促進事業
 - ・モビリティマネジメント(市民意識の醸成)
- ②交通結節拠点の整備
 - ・新駅整備、既存駅の改良
- ③バス路線の再編
- ④その他事業
 - ・バス待ち環境整備事業
 - ・まちなかループバス事業の再編
 - ・住民との協働によるコミュニティバス運行

会派で予算要望書を提出

2017年11月24日高橋つとむ市長に平成30年度予算要望書を提出しました。55項目の要望となっています。



一生住みたいまち越谷を目指して

12月定例議会 一般質問より

冬場のスポーツ環境を考える!

【質問】

現在冬場の間(※12月～3月の4か月間)越谷市民球場や大杉公園を含む7つの野球場、及びしらこぼと運動公園ソフトボール場の利用を制限している。芝を保護するためと聞いているが、スパイク等を履かずそして全力で走ることもないグラウンドゴルフ等は芝を痛める可能性も低い。さらには、次の2点において、長期間の利用制限には課題があると考えます。

冬場の間、大杉公園等でグラウンドゴルフはなぜ出来ないのか!?



(夏に大杉公園でグラウンドゴルフを楽しむ方々)

- ①高齢者の体を動かす機会を奪ってしまう。健康寿命を延ばすという目標にも逆行する。
- ②グラウンドゴルフの活動を通して定期的に顔を合わせることが、コミュニティの形成に役立ち、更には安否確認や健康状態の確認にもつながる。こうした機会を奪うことになっている。

スパイクを使わない等の利用の条件をつけるなど、工夫すれば、利用制限をもっと短くできると考えるが、教育長の考えは?

【教育長:答弁】

従来は12月～3月の4か月間の利用制限であったが、市民の要望に応えるため、昨年度から芝への影響が小さいと思われる一部の野球場において試行的に制限を12月～2月の3か月間に短縮している。1年間試した結果、特に芝生に問題はなかったが、もうしばらく様子を見たい。また利用についてスパイクを使わない等の条件を加えても、野球等のスポーツもスパイクを履かないで行うことができるため芝生の養生ができないと考える。



(利用が制限されている冬の大杉公園)

福田あきら(42歳)プロフィール

【所属会派】民進党と無所属の会 【常任委員会】教育環境・経済常任委員会 【その他】越谷・松伏水道企業団議員

1975年越谷市に生まれる(昭和50年5月28日生まれ)
 1982年清浄院幼稚園卒園
 1988年越谷市立桜井南小学校卒業
 1991年越谷市立越谷北中学校卒業
 1994年埼玉県立越谷北高等学校理数科卒業
 1998年法政大学法学部法律学科卒業
 2000年現:伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社
 ⇒IT企業のサラリーマンとして10年勤務
 2011年越谷市議会選挙初当選
 2015年2期目当選

●資格 情報セキュリティマネジメント/宅地建物取引士等
 ●家族 妻と長男、次男、チワワ2匹
 ●サッカー選手としての経歴
 ・越谷フットボールクラブ(小学校1年～6年/社会人)
 ・水戸ホーリーホック【現Jリーグ2部】
 ・全国社会人サッカー選手権大会優勝
 福島/広島国民体育大会(国体)サッカー優勝
 など三度の日本一を経験
 ・越谷市サッカー協会副会長
 ・越谷市スポーツ少年団理事長



日々情報
発信中

公式ホームページ
越谷市議会議員
福田あきら



ブログ
福田あきらの
政治家日記



★電話による市民相談窓口 048-978-3335

基本:平日10:00～18:00大変恐縮ですが、番号通知(表示)がある方のみ対応となります。もし留守電の場合は要件を録音願います。確認後、折り返し連絡させていただきます。

治水対策の強化について(堤防の強化)

【質問】

平成29年10月に発生した台風21号では、甚大な被害こそなかったものの、床下浸水1件の他、道路冠水が随所で発生した。具体的には、三野宮地区で堤防の一部の隙間から道路に水があふれ通行止めが発生したと認識している。また被害こそなかったものの北越谷5丁目付近では、堤防のコンクリート部分に水が染み出していた。水防管理団体として越谷市がとっている堤防強化対策および埼玉県との連携方法について尋ねる。

【市長:答弁】

毎年5月頃に河川管理者(埼玉県)と、水防上注意を要する箇所である重要水防箇所の合同点検を行っている。北越谷5丁目地区においては、平成28年度に堤防の強化を実施し、東武伊勢崎線から神明橋までの左岸堤防においては、平成29年度中に一度嵩上げ工事に着手し、治水安全度の向上を図っている。

超高齢社会におけるごみ収集について(ふれあい収集制度の条件緩和について)

【質問】

高橋市長の所信表明にて、ふれあい収集の条件緩和を進めるとの言葉があった。ふれあい収集は、65歳以上の単身世帯や障がいをお持ちの方のみで構成されている世帯で、身体的もしくはその他の事情により、恒常的にごみ出しを行うことが困難である世帯を対象にして、ごみの戸別訪問収集を行う制度のことであるが、この条件をどのように緩和していくのか?



(水が染み出ているコンクリート部分)

移動式排水ポンプの設置(新方川堤防の嵩上げにともなう対応)



(弥栄町4丁目の公園内に設置されました)



【市長:答弁】

まず65歳以上の一人暮らしの世帯という条件を65歳以上の高齢者のみの世帯として対象を広げていく。また集積所で使用する、収集かごやネットの設置が困難な75歳以上の高齢者を新たに追加し、高齢者への負担軽減を図ることも検討していく。

今年(今年)は越谷市制60周年記念! 越谷をいろいろなイベントで盛り上げる

11月22日のいい夫婦の日、結婚情報誌『ゼクシィ』とコラボレーション(協力)し、越谷市議会議場で届け出挙式を行いました。応募していただいた3組の夫婦が参加されました。



(届け出挙式の様子)



(総合体育館での試合前のセレモニー)

平成29年10月29日に行われた越谷市長選挙にて高橋つとむ市長が3度目の当選を果たしました。そして12月定例議会では3期目の所信表明が行われました。その主な内容を記載します。今後の市長がこの所信表明の内容をどのように実現していくのか?しっかりと確認していくと同時に実現にむけて、私も積極的に活動していきたいと思えます。

★は、私も一般質問や委員会で積極的に提言するなど特に力をいれている政策です。

①子育てにやさしい 誰もが安心してらせるまち 越谷

- ★保育所や学童保育室の待機児童をなくすため、定員の拡大を行います。
 - ・保育ステーションをさらに増やします。
 - ・困ったときに気軽に相談できる「なんでも相談窓口」を2カ所(南・北)増設します。
- ★障がい者の社会参加及び就労支援を促進し、保護者への支援を拡充します。
 - ・子育て世代包括支援センター設置を推進します。
- ★子ども食堂・フードバンクへ支援や就学支援等を拡充して子どもの貧困対策をすすめます。

②健康で生涯安心して暮らせるまち 越谷

- ★健康まちづくりを推進し、高齢社会を地域で支えあう仕組みを創り上げます。
 - ・地域福祉のかねめである地域包括支援センターの体制を強化していきます。
 - ・医療と介護の連携を強め、新保健センターの機能充実をはかります。
 - ・認知症対策を積極的に推進し、福祉人材育成をはかる独自の越谷版認証制度を創設します。
 - ・緩和ケア・ターミナルケア、救急体制の強化など市立病院機能を拡充します。
- ★超高齢社会に対応した救急医療と在宅医療の連携を推進します。

③誰もがいきいきと働き生活できるまち 越谷

- ・積極的に土地利用をはかり、流通・工業の拠点づくりをめざします。
- ・立地を活かした産業の活性化で市内における良質な雇用の拡大をはかります。
- ★東京近郊の特性を活かした都市型高収益農業を積極的に推進します。
- ・越谷の魅力発信、創出する「道の駅」の整備にとりくみます。

④水と緑と太陽の下、自然豊かなエコタウン 越谷

- ★自然豊かな河川緑道整備の促進をはかります。
- ★ふれあい収集の条件緩和などごみ収集体制の拡充をはかります。
 - ・ごみの減量化とリサイクル率の向上など資源ごみの有効活用を促進します。

⑤災害に強い、安全・安心・快適なまち 越谷

- ★防災拠点施設の整備にとりくみます。
- ★排水ポンプの増設など内水排水設備を整備拡充します。
 - ・JR武蔵野線市内地域の高架化と側道整備にとりくみます。
 - ・都市計画道路や道水路の整備を推進します。

⑥元気でスポーツ・レクリエーション、文化の輝くまち 越谷

- ★小中学校のトイレ洋式化の整備を促進します。
- ★しらこぼと運動公園第二競技場の人工芝化をはじめ、スポーツ・レクリエーション、文化施設の改修等を推進します。
- ★いじめ対策、及び不登校児童生徒への支援を推進します。
 - ・学校図書館司書のさらなる拡充で、子どもの読書力向上などをはかります。
 - ・就学援助制度における入学前支給を推進します。

⑦地方分権、市民自治のまち 越谷

- ・自治会加入促進等のため、自治会振興交付金の増額をはかります。
- ★自治会館の活用を促進し、住民の交流、防災など自治意識の高揚をはかります。
 - ・地区センター、公民館を計画的に整備し地区住民の利便性の向上をはかります。

⑧子どもたちにツケを残さないまち 越谷

- ★適正な行政コストの維持と後世にツケを回さない健全な財政運営をはかります。
 - ・公共施設の適正な管理と新たな活用方法の推進をはかります。

